

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について(その1)

<参考資料>
 2021年2月2日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度】

トリチウム濃度 (Bq/L)	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井 運転状況
2015. 11. 12 (木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16 (月)	/	8.4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2020. 12. 17 (木)	15	/	12	/	15	/	20	/	310	440	770	/	汲み上げ中
2020. 12. 21 (月)	/	21	/	16	/	25	/	59	/	430	/	220	汲み上げ中
2020. 12. 24 (木)	15	/	11	/	14	/	22	/	300	430	780	/	汲み上げ中
2020. 12. 28 (月)	/	19	/	16	/	27	/	50	/	430	/	220	汲み上げ中
2020. 12. 31 (木)	16	/	16	/	21	/	22	/	300	420	800	/	汲み上げ中
2021. 1. 4 (月)	/	22	/	19	/	24	/	52	/	420	/	220	汲み上げ中
2021. 1. 7 (木)	11	/	13	/	15	/	22	/	290	450	770	/	汲み上げ中
2021. 1. 11 (月)	/	21	/	17	/	23	/	53	/	430	/	※2	汲み上げ中
2021. 1. 14 (木)	12	/	8.3	/	14	/	21	/	270	440	※2	/	汲み上げ中
2021. 1. 18 (月)	/	16	/	※2	/	27	/	59	/	450	/	※2	汲み上げ中
①2021. 1. 21 (木) ※1	14	16	14	※2	16	27	16	59	270	440	770※3	220※4	汲み上げ中
②トリチウム上昇傾向評価用	14	16	14	※2	16	27	16	59	270	1240	770	220	

※1 No. 10以外については隔週でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い週は前週の濃度に基づいて評価している。

※2 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※3 揚水受タンクCの水位計不良のため汲み上げを停止しており、1月21日にサンプリングできなかったため、至近の分析結果(2021年1月7日)を用いた。

※4 揚水受タンクCの水位計不良のため汲み上げを停止しており、1月18日にサンプリングできなかったため、至近の分析結果(2021年1月4日)を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
③ 汲み上げ比 ※5	0.00	0.28	0.28	0.00	0.00	0.03	0.05	0.09	0.14	0.09	0.01	0.03	1.00

※5 No. 1~12: 至近の汲み上げ実績をもとに算出。

(1/27(水)~1/28(木))

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度)】

一時貯留タンク内
トリチウム濃度

2021. 1. 14 ※7	4.5	2.8	1.1	0.0	0.0	0.5	2.3	3.3	25.6	29.2	2.3	1.4	73.0
2021. 1. 18 ※7	4.5	2.1	1.1	0.0	0.0	0.5	2.3	3.6	25.6	29.9	2.3	1.4	73.4
2021. 1. 21 (①×③)	0.0	4.4	4.0	0.0	0.0	0.8	0.8	5.3	36.6	40.0	11.5	6.3	109.8
トリチウム上昇傾向評価用(②×③)※6	0.0	4.4	4.0	0.0	0.0	0.8	0.8	5.3	36.6	112.8	11.5	6.3	182.6

※6 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続すると仮定したトリチウム濃度を設定し評価したもの。

※7 参考(前回、前々回評価結果)